

第47回 グループホーム 優和の郷・信 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和7年2月25日（火） 午前10時30分～午前11時10分						
場 所		グループホーム 優和の郷・信						
出 席 者		地域住民代表 3名 家族代表 1名 市職員代表 1名 施設職員(管理者・事務員) 2名						
前回からの 継続課題		⓪ ・ 有						
活 動 報 告	利用者状況	① 利用者数 18名（男性:1名、女性:17名） 待機者数 1名（男性:0名、女性:1名） 入居（1月:1名、2月:0名） 退居（1月:1名、2月:0名） 入院（1月:0名、2月:0名） ② 要介護度状況(入居者数18名)						
			要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		葵	－	4名	4名	1名	－	－
		藤	－	3名	1名	3名	2名	－
		合 計	－	7名	5名	4名	2名	－
	利用者 活動状況	1月 貼り絵、福笑い、新年会 2月 節分						
	研修参加状況	参加日	研修名		研修先		参加者	
	1/10	普通救命講習Ⅰ		深川		介護職員3名 事務員1名		

	事故発生件数 (4件) ヒヤリハット 含む	ユニット	発生日時	事故内容
		藤	12/15(日) AM9:00 要介護1 女性	<状況> ホールで「ドスン」と音がしたため確認するとソファ前の床に体育座りで座っているところを発見しました。本人は「膝をぶつけた」と言われ、職員介助の下、ソファに移乗してもらい、バイタル測定を行っています。両膝に少し赤みが見られましたが、本人からは「痛いところはない」と言われています。家族が来所した際に状況説明を行っています。 <対策> 以前、意識喪失したことを考慮し、安全を確認出来るまで側について見守りを行います。
		葵	12/16(月) AM6:25 要介護4 女性	<状況> センサーが鳴り、訪室すると「痛い」と発言があり、確認すると右前腕に表皮剥離が見られ、血が滲んでいる状態だったため、絆創膏貼付で対応しています。家族へ状況説明し、訪問看護師の指示で軟膏塗布とガーゼ保護対応を開始していることも併せて報告しています。 <対策> 発見時、パジャマの袖をめくっており、表皮がむき出しの状態だったため、巡回時に確認を行い、その都度着衣を直す等の配慮を行います。
		藤	12/19(木) AM11:05 要介護2 女性	<状況> 居室から「痛い」と声が聞こえ訪室するとベッドの側に倒れているところを発見しました。職員介助の下、起き上がってもらい、バイタル測定と身体確認を行っています。頭部と太もも辺りに赤みが見られましたが、本人より痛みの訴えは無く、手足の動きや歩行状態にも問題は見られず、家族へ状況説明を行い、経過観察としています。 <対策> 自立されている方の場合でも、移動の際や動き出しは注意が必要なため、安全を確認するまでは側について見守りを行います。

		藤	1/8（水） AM9:40 要介護 2 女性	＜状況＞ 居室から「ドン」という音が聞こえ訪室するとパネルヒーターを背に床に座った状態で見つかりました。職員介助の下、ベッドへ移乗しています。頭を気にする様子があったため、頭部を確認すると赤みが見られ、後頭部と右肩の痛みの訴えがありました。家族へ状況説明を行い、経過観察としています。 ＜対策＞ 居室にセンサーを設置していましたが、センサー音が小さく、聞こえなかったことにより、発見が遅れたと思われるため、センサー音の調節と配置場所の工夫を行います。また、当時発熱していたこともあり歩行状態がいつもより悪かったことも原因と考えられるため、体調に応じて見守りの強化も行います。
	スタッフ会議	12/27 1/29 1/29 2/5	第 5 2 回 第 5 3 回 第 1 1 回 第 1 4 回	スタッフ会議 スタッフ会議 生産性向上推進会議 感染対策会議
	内部研修	12/27 1/9 1/29 2/14	緊急時の対応 身体拘束・虐待防止研修（事例検討） 認知症ケア、事故発生と再発防止 身体拘束・虐待防止研修（事例検討）	
	その他	12/24	外部評価	
	次回開催予定	令和 7 年 4 月 22 日 (火) 午前 10：30 より グループホーム 優和の郷・信にて		
	助言・要望	【質問・感想など】 特になし		
他	次回会議までの継続課題	・ ③ ・ 有		